

厚別西小学校平成30年度全国学力・学習状況調査結果

【小学校国語】

小学校
国語

今回の調査における課題

- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。
- 目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。
- 登場人物の心情について、情景描写を基に捉えること。
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。

改善の方向

- 聞き手が自分の考えをもって話合いに臨むことができるように事前の指導を工夫し、考えのまとめかたを具体的に理解できるように事例などを取り上げ指導していく。
- 目的や意図に合う事例を挙げ、自分の考えを具体化したり、必要な資料を集めて適切に関係付けて書いたりする活動を充実させていく。
- 登場人物の相互関係から人物像やその役割を捉え、内面にある深い心情も合わせて捉えられるよう指導を充実していく。
- 同じ作者や同じ題材の作品を比べて読むようにし、優れた叙述に気付いていくことができるように工夫していく。
- 漢字のもつ意味を考えながら書いた文章を互いに読み合う活動など、漢字を読んだり書いたりする機会を意図的・計画的に設定したり、各教科等の調べる学習の中でも積極的に辞書を利用する習慣を付けたりする指導の充実と家庭学習の推進を図っていく。

【小学校算数】

小学校算数

今回の調査における課題

- 小数の除法の計算が確実にでき、それを適切に用いること。
- 日常生活の問題の解決のために、複数の情報を関連付けて論理的に考察し、判断の理由を数学的に表現すること。
- 図形の構成要素や性質を基にして、事柄が成り立つことを判断すること。
- 基準量と比較量を正しく捉えることができること。

改善の方向

- 日常より計算する場を多く設け、自分で確かめたり、友達同士で確かめ合ったりする活動を取り入れる。
- 様々な情報の中から条件に合うものを選び、数学的な考えを大切にしながら問題を解決することができるように指導を充実していく。
- 生活場面で数学的な考え方をしなければならぬ問題に多く触れさせることで、数理的な考えを活用できるよう指導を充実していく。
- 図形を見て考えるだけでなく、図形を描く、図形を動かす、立体を作る等、操作活動を多く取り入れ、図形を多角的に見て、その構成要素や性質を理解できるような指導を充実していく。
- 図や表及びグラフを読み取り、基準量、比較量、割合を理解し、表現する指導を充実していく。

【小学校理科】

小学校
理科

今回の調査における課題

- 安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥を観察できる方法を構想すること。
- 堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解すること。
- ろ過の適切な操作方法を身に付けること。
- 電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想すること。

改善の方向

- 実物を観察する時間を保障し、野外での観察では、安全に留意する態度や生物を愛護する態度が育つよう指導を充実していく。
- 強い問題意識の基で観察や実験等を行い、主体的に問題解決していく活動を充実し、生きて働く知識の習得を目指していく。
- 実験器具を整備し、試行錯誤しながら観察・実験を進めることができる場と時間を十分に確保していく。
- 視聴覚教材やOHCを効果的に活用していく。
- 課題に対して根拠のある予想や仮説を考え、確かめるために発想した解決の方法で観察・実験を行う活動を充実していく。
- 実験結果などのデータをまとめた表やグラフから傾向を捉えて考察し、根拠や理由を示しながら自分の考えを記述する活動を重視していく。